



図書委員オスズメの本ですおぜひ手に取ってみてください！

心が温まる1冊💖

夜が明けたら、いちばんに君に会いにい

汐見夏衛

高校2年生の茜は、誰からも信頼される優等生だったが、席替えをして隣の席になった青磁に「嫌い」と言われてしまった。二人は正対だったので、最初はすれ違ってしま。しかし、青磁が言いたいことを聞いてあげると言ってくれたから、優等生を演じていた理由や悩みを聞いてもらうことで、二人が仲良くなっていく小説です。二人がすれ違いながらも、距離が縮まっていくところが素敵でオススメですなのでぜひ読んでみてください。



心が整う1冊💡

ポチャッコの『道は開ける』

過去を悔やんだり、失敗を恐れたり、将来を悲嘆する。「不安」で頭がいっぱいだと、人は疲れて動けなくなってしまいます。世界的ベストセラー「道は開ける」をひもとき、誰もが抱える「悩み」を軽くするマインドと行動法をポチャッコと一緒に学べる本です！

この本を読むことで自分が悩んでいたことに対するポジティブな考え方を見つけることができ、心が軽くなりました！！

他にもサンリオキャラクターのシリーズが揃っています。



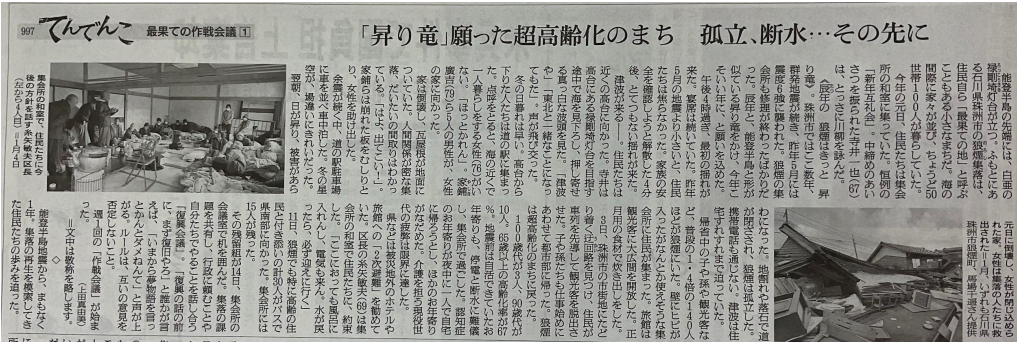
編集 13・14HR図書委員



NIEのコーナー～今月の気になる記事～

今月の気になる新聞の記事は、能登半島で起こった地震の影響で、子や孫たちが仕事始めに都市部へ戻ったり、観光客を市外に避難させたりしたことで、若い人が居なくなり、再び超高齢化のまちに戻ってしまったというものです。65歳以上の高齢者が67%もあり、地震前に自活できていたお年寄りの方も生活が困難になり、集会所で過ごしました。災害復旧や高齢者の支援のために、県などは被災地外のホテルや旅館への「2次避難」を勧めるなどの取り組みを行いました。高齢者の方が一刻も早くもとの生活に戻れるように、私も募金など自分にできることをしたいと思いました。

作成 13HR NIE委員



令和6年 12月 17日 朝日新聞 より

今月の気になる記事は、高齢者世帯に対する耐震改修についての記事です。高齢者世帯は経済的理由などで地震による改修を敬遠する傾向にあるため、政府は高齢者のための新たな仕組みを設けました。住宅倒壊が相次いだ能登半島でおこった地震を教訓に70歳以上の耐震改修の出費をなしにする仕組みが提案されました。

私達の住んでいる静岡県では市内に分布する大規模盛土造成地の種類と範囲の情報について、平成27年に「大規模盛土造成地マップ」を作成し、県ホームページで公開するという取り組みが行われています。

作成 14HR NIE委員

耐震改修70歳以上出費なし

自宅担保に借金、利子は国

政府は高齢者世帯の耐震改修を促すため、新たな仕組みを設ける。国と土地を担保に民間金融機関から改修費を借入れ、月々の支払いがゼロで済む。元金は売却時相対した物件価値などで返済する。返済額がゼロで済む。70歳以上の高齢者が利払いを肩代わりすることで返済額をゼロにする。60～69歳の利用は、利払いのみの返済で済む。住宅倒壊が相次いだ能登半島を教訓に、政府関係者が目覚めだした。

政府は高齢者世帯の耐震改修を促すため、新たな仕組みを設ける。国と土地を担保に民間金融機関から改修費を借入れ、月々の支払いがゼロで済む。元金は売却時相対した物件価値などで返済する。返済額がゼロで済む。70歳以上の高齢者が利払いを肩代わりすることで返済額をゼロにする。60～69歳の利用は、利払いのみの返済で済む。住宅倒壊が相次いだ能登半島を教訓に、政府関係者が目覚めだした。

令和6年11月28日 静岡新聞より